



将棋名人戦七番勝負

名人、攻勢に 第4局目

(1日目指了図・8八歩まで)

卷之三

卷三十一

（指し手）先手・藤井竜王
 ▲2六歩△3四歩▲7六歩△4
 四歩▲4八銀△9四歩▲9六歩
 △3一銀▲2五歩△3三角▲3
 六歩▲8四歩▲7七角▲4三銀
 ▲3七銀△3二金▲6八玉△5
 二金▲5八金右△5四歩▲4六
 銀△7四歩▲7八銀△8五歩▲
 3五歩△7三桂▲2六飛△4二
 角▲3四歩△9五歩▲同歩△6
 五桂▲6六角▲8六歩▲同歩△
 9五香▲9六歩△8八歩

藤井竜王2連勝の後、渡辺名人が1勝を返して迎えた第4局。後手の渡辺名人の14手目△4三銀で「雁木」作戦が明らかになり、第2局とは異なる展開に。藤井竜王が▲を繰り出す「早繰り銀」3七銀→▲4六銀と右銀

8、9筋方面で攻勢に出
て、57分の長考で△8八
歩（38手目、1日目指了
図）と打った局面で封じ
手に。副立会人の豊川孝
弘七段（56）は「巧みに攻
めをつなぐ渡辺名人と手
厚い受けもうまい藤井竜
王、両者の棋風どおりの

859筋方面で攻勢に出

間38分の大長考で、26
飛。類似例もある指し方
だが入念に読みを入れ

深浦康市九段(5)

展開になつたのは、さすがです。大激戦の予感がします。渡辺名人の居玉がどう影響するかもポイントの一つです」と話し

立会人の深浦康市九段(右)に
封じ手を手渡す藤井聰太竜王
(左)。奥右は渡辺明名人。21
日、福岡県飯塚市

将棋の渡辺明名人(39)
に藤井聰太竜王(20)・王
位・叡王・棋王・王将・
棋聖と合わせ六冠王が挑
戦している第81期名人戦
七番勝負第4局(朝日新
聞社、毎日新聞社主催、
大和証券グループ協賛、
九州電力、QTNect協
力)が21日、福岡県飯塚

費時間は藤井竜王三時間56分、渡辺名人3時間11分。藤井竜王が渡辺名人より1時間45分も長く消費している。

市の麻生大浦荘で始まり、午後6時半に先手番の藤井竜王が39手目を封じて1日目を終えた。後手番の渡辺名人が「雁木」という作戦から攻勢に出ている局面。22日午前9時に再開し、夜までに終局する見通し。持ち時間各9時間のうち、消